

国語科学習指導案

単元名：

令和3年度 2D学級群読「扇の的」

(全5時間扱い中 第1時)

授業日時 令和3年10月11日(月) 第4校時

授業学級 2年D組

授業会場 2年D組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

「扇の的」の時代背景を理解し、群読で作品のよさを表現することに対して意欲をもつ。

(2) 授業のポイント

・場面：群読や『平家物語』に出合い、これからの学習の見通しを立てる。

・活動：群読の映像を見たり、「扇の的」の時代背景や舞台を知って音読したりして、群読のイメージをもつ。

| 過程 | 活動                                                  | ○授業者の主発問・◇留意点・★教材                                                                                                                                     | 時間 |
|----|-----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 導入 | 1. 「平曲」の音声を聞き、冒頭を読む。                                | ★「平曲」(『平家物語』冒頭)の音声データ<br>◇音声での表現に魅力があることを伝える。                                                                                                         | 10 |
|    | 2. 群読の映像を見てイメージをもつ。                                 | ★群読コンクールの映像<br>◇朗読の経験を発展させて、群読への興味や意欲をもつように促す。                                                                                                        |    |
| 展開 | 【単元の学習問題】「扇の的」『平家物語』から」のよさを活かすにはどのように群読をしたらよいのだろうか。 |                                                                                                                                                       |    |
|    | 3. 「扇の的」の範読を聞き、あらすじをつかむ。                            | ◇聞きながらルビをふるように伝える。<br>○「誰が何をした話でしたか。」                                                                                                                 | 5  |
|    | 4. 補足を聞き、時代背景について確認する。                              | ★ワークシート・屋島の拡大地図<br>◇源平合戦中の「扇の的」の位置、両者の動き方や平家が追い込まれる様子を確認する。                                                                                           | 10 |
|    | 5. 個人で音読の練習をする。                                     | ◇読めない語は近くの席で確認するように促す。                                                                                                                                | 5  |
|    | 6. 集団で読み、群読で読み方の工夫ができることを感じる。                       | ○「与一の祈りのセリフを一文ごとに読み方を変えて読んでみましょう。」<br>◇一文おきに列・男女・全員と分け、声の高低や人数によって感じ方が違うことへの気づきを促す。<br><br>【評価】「扇の的」の時代背景を理解し、群読で作品のよさを表現することに対して意欲をもつことができる。(ワークシート) | 10 |
| 終末 | 7. 授業の振り返りをする。                                      | ○「クラスの中で分けて読んでみて、群読をするための分け方はどう感じましたか。」<br>◇適した分け方を考えるために次時で内容理解をすると伝え、次時へつなげる。                                                                       | 10 |